



市議会だより

OTA City council

No.95

発行: 太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P. 2 ~P. 7 …… 12月定例会一般質問の要旨
- P. 7 ~P. 8 …… 常任委員会の審査結果
- P. 8 …… 12月定例会の審議結果など



令和5年度 議会報告会・意見交換会 ～開かれた議会を目指して～

令和6年1月13日(土)に、太田市役所にて「議会報告会・意見交換会」を開催しました。意見交換会では、市民と議員が少人数のグループに分かれて、自由に意見を出し合い、活発な議論が行われました。

市議会では、市民の皆さんからの市政や議会に関する意見を今後の議会活動に活かしていきます。

意見交換会では、4つのテーマを設定し、テーマごとに会場を分かれてディスカッションを行いました。

各会場で出された意見については、後日太田市議会ホームページに報告書を掲載し、お伝えします。

①行政のデジタル化について

②スポーツを通じたまちづくりについて

- ・スポーツを通じた地域交流・健康づくりについて
- ・本市のスポーツ施設の充実について
- ・本市のスポーツ教育について

③介護サービスについて

- ・高齢者介護について
- ・障がい者介護について
- ・介護をしている方の支援について

④デジタル地域通貨OTACOについて

- ・普及促進における課題について
- ・SDGsポイントについて
- ・あったらいいと思う新たな機能について

3月定例会の日程

2月15日(木) 本会議

令和6年度予算案上程(施政並びに財政方針及び款別説明)

2月16日(金) 本会議

市長提出議案(当初予算以外)の説明

2月21日(水) 本会議

議案(当初予算以外)質疑、委員会付託など

2月26日(月)、27日(火)、28日(水) 本会議

施政並びに財政方針及び予算に対する総括質疑

3月 4日(月) 総務企画委員会 市民文教委員会

3月 5日(火) 健康福祉委員会 都市産業委員会

3月 6日(水)、7日(木)、8日(金) 予算特別委員会

3月15日(金) 本会議 委員長報告など

※原則午前9時30分開会。日程・時間は変更の場合あり。どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。詳しくは太田市議会ホームページをご覧ください。電話等でお問い合わせください。



太田市議会事務局

☎0276-47-1806

FAX 0276-47-1860

E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。



本市のマスコットキャラクターについて



創政クラブ 川岸 靖隆

議員 本市のマスコットキャラクター「おたん」の着ぐるみについて、活用例と課題を伺います。

企画部長 市が主催するイベントのほか、幼稚園などの納涼祭、交通事故防止の啓発活動など、広く一般にも利用されています。課題としては、バランスが悪く、機敏に動くことができない点が挙げられます。

議員 おたんのリニューアルや新キャラクターの制定について、所見を伺います。

企画部長 おたんは間もなく誕生から20年を迎えますが、癒やし系キャラクターとして人気定着しています。20周年を迎えるにあたり、本市をさらに周知するため、マスコットキャラクターについて検討していきたいと考えます。

議員 おたんの兄弟のような形で、新しいマスコットキャラクターを検討するのも一つの方法と考えます。本市には、金山城の城主であった、新田岩松氏の歴代当主が描いた「新田猫」と

いう猫絵があります。こういった地域の歴史をモチーフにした、機敏に動くことができる新キャラクターを制定することについて、市長の所見を伺います。

市長 新しいキャラクターを作るのか、おたんを成長させるのか、市民の声を聞きながら、20周年に向けて検討を進めていきたいと考えます。本市はスポーツが盛んになってきており、活動的なキャラクターをスポーツイベントなどに登場させ、楽しんでもらえるような環境を作っていければと考えます。



- その他の質問
- ・通学中の安全管理について



おうかがい市バス及び路線バスの利便性向上について



公明党 谷之木 勇作

議員 おうかがい市バスの土・日運行を要望しますが、所見を伺います。

市民生活部長 土・日は家族や親族などにより移動手段を確保できる人が多いと想定していますので、平日の運行時間内での利用をご理解いただきたいと思ひます。

議員 精神障害者手帳など各種手帳を持っている人に対して、子どもの乗り合いを認めていただくよう要望させていただきますが、所見を伺います。

市民生活部長 現在、利用登録要件の緩和を検討していますので、要件緩和後の利用状況を検証し、判断していきたいと考えます。



議員 市民より、介助者の乗り合いの要望がありますが、所見を伺います。

市民生活部長 介助者の同乗を望む声があることは把握していますので、利用要件の緩和と併せて、検討していきたいと思ひます。

議員 各種手帳を持っている人に対しては、子どもの乗り合いを認めていただくよう要望させていただきますが、市長の所見を伺います。

市長 私としては全く問題ないと思ひますので、ぜひそういう方向で検討していきたいと思ひます。

議員 市営無料バスについて、市民の生活スタイルに合わせた停留所の変更や迂回を検討いただければと思ひますが、市長の所見を伺います。

市長 簡単なルート変更であれば不可能ではないと考えますので、担当課に相談いただければと思ひます。

- その他の質問
- ・児童館・こども館の全館休館日ににおける一部開館について



本市の賑わい創出・地域活性化事業について



創政クラブ 長 正祐

議員 (仮称)太田スケートパークは、県内最大規模のストリートスポーツ施設で、多くの愛好家が完成を楽しみにしています。多くの人を呼び込み、さらなる地域活性につながる本施設は、令和6年6月にオープン予定ですが、にぎわい創出に向けて、どのようなイベントを企画しているか伺います。

都市政策部長 施設を利用する関係協力団体などが、技術向上のための大会や体験教室など、普及を目的としたイベントを計画しています。また、OTAマルシェのようなイベントも効果的であり、関係団体と連携してイベントを開催することで、にぎわい創出につながると考えます。

議員 施設の維持管理に協力いただけるスポンサーを募り、企業や団体名を壁面に掲示することを提案しますが、所見を伺います。

都市政策部長 スポンサー名の掲示については、議員の提案を参考に、調査・研究をしていきたいと考えます。

議員 スケートパークには高い壁が設置される予定ですが、コンクリートで殺風景な印象があります。有効活用するためにも、施設の維持管理を応援してくれるスポンサーを募り、企業や団体名を掲示することで、行政と関係者、利用者などの連携した新たな取り組みとなると思ひますが、市長の所見を伺います。

市長 壁面にスポンサー名を掲示し、派手に飾り付ける提案は、非常に面白いと思ひます。ぜひ、議員の提案どおり、前向きに進めていきたいと思ひます。本施設には、市外からも多くの人に来てくれると思ひますので、オープンに向けて、着実に進めていきたいと思ひます。



職員の働き方と業務の効率化について



創政クラブ 青木 雅浩

議員 職員のあさ活ゆう活制度の利用実績の推移について伺います。

企画部長 利用実績の推移ですが、令和2年度あさ活514人、ゆう活1,711人、合計2,225人、3年度あさ活1,257人、ゆう活3,631人、合計4,888人、4年度あさ活1,530人、ゆう活6,880人、合計8,410人となっています。

議員 業務効率化の実施状況および効果について伺います。

企画部長 昨年度はRPAとAI-OCRを40業務に適用し、3,539時間の業務削減となりました。証明書のコンビニ交付は、4年度の8カ月間で発行数が8,679枚、今年度は2万5千枚を超える見込みです。また、今年度から保育園の入園申込みの電子化を開始したところ、電子申請が75%で、440時間以上の残業時間が削減できています。さらに今年度は、「書かない窓口」「セミセルフレジ」「キャッシュレス化」を導入予定です。

議員 柔軟かつ多様な働き方の選択肢として、週休3日制を導入することについて、市長の所見を伺います。

市長 週休3日制については、職員間のコミュニケーション不足などが懸念されます。当面はあさ活ゆう活の活用と、有給休暇の完全取得を目指していきたいと考えています。

議員 業務の補完的な手段として、生成AIやビジネスチャットを活用することについて、市長の所見を伺います。

市長 市民のためになるなら、あるいは効率的で気分良く仕事ができるのであれば、研究していくべきだと考えます。

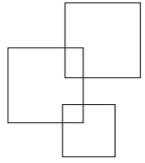


- その他の質問
- ・道の駅おたについて

12月定例会では、11月30日から12月4日にかけて22人の議員が一般質問を行いました。紙面の都合により、1人1問の質問と答弁の要旨を紹介します。

なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。

また、定例会の正式な会議録は、各市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで3月中旬からご覧いただくことができます。



教職員の多忙化の解消について



立憲民主党 岩瀬 僚

議員 本市の県費教職員の労働時間の把握方法と、時間外労働時間の平均について伺います。

教育部長 県教育委員会作成の在校等時間記録ファイルを使用し、公務パソコンのオン・オフにより出退勤時間を管理しています。令和4年度の小・中・義務教育学校を合わせた時間外労働時間は、1人あたり月平均37時間14分です。



議員 県教員採用試験の過去3年間の受験者数について伺います。

教育部長 令和3年度1,219人、4年度1,160人、5年度は1,051人と毎年減少傾向となっています。

議員 教職員の多忙化解消に向け

ての対応について伺います。

教育部長 県教育委員会が作成した、多忙化解消に向けた「提言R5」に基づき、各学校では、定期的な家庭訪問の廃止、式典や行事などの時間短縮、各種アンケートのICT化などを行っています。保護者には、多忙化解消の取り組みに対してご理解いただくとともに、緊急を要さない相談は勤務時間内をお願いしています。また、関係団体にも作品募集や出品方法の見直しなどの協力をお願いしています。

議員 持続可能な教育現場の未来像について、教育長の所見を伺います。

教育長 未来を生き抜く子どもたちの育成のために、多忙感を減らし、一人一人と向き合える教師力のある学校、そして、家庭や地域の支えのもと、地域に根差した安全で安心な地域力のある学校を目指していきたいと考えます。

■その他の質問

・一人親世帯を対象とした新たなフードバンク事業の展開について



市民の交通安全意識向上のためのモータースポーツ振興について



創政クラブ 高野 博善

議員 日常の運転に役立つ技術を学び習得することも、広い意味でのモータースポーツであると考えます。市民がモータースポーツに触れることで、運転技術の向上につながることも、車や運転が好きになり、運転に真剣に向き合うことができると考えますが、モータースポーツを取り入れたイベントの実施について、所見を伺います。



市民生活部長 令和5年6月定例会で提案いただいた運転レクチャーイベントについては、引き続き関係機関との協議を進めていきたいと考えます。また、モータースポーツを取り入れたイベントの開催については、大変興味深いものになると思いますが、開催場所な

ど課題が多く、十分な検討が必要であると考えます。

議員 イベントが実現した際には、市の主催または協イベントとして開催することが可能か、所見を伺います。

市民生活部長 交通安全意識の向上などを目的としたものであれば、市の主催イベントとして実施可能であると考えます。レクリエーション要素の高い、モータースポーツの紹介などを中心としたイベントの場合には、内容により、共催や後援が可能か判断する必要があります。

議員 モータースポーツを取り入れたイベントの開催について、市長の所見を伺います。

市長 イベントを実施できる場所の確保が課題となります。またスピードをどのくらい出すのかなど、内容も含め、提案いただければと思います。

■その他の質問

・「新田義貞公挙兵700年祭」に向けての取り組みについて



LGBT理解増進法の成立を受けての本市における対応について



参政党 仁藤 すぐる

議員 LGBT理解増進法に関連する条例の制定について、進捗状況を伺います。

市民生活部長 令和6年3月定例会への議案提出に向けて、パブリックコメントなどの手続きを進めています。

議員 LGBTに関する法整備を行った諸外国における現状の把握や、トラブルを未然に防ぐ方策について伺います。

市民生活部長 諸外国でさまざまな問題が生じていることは把握しています。未然に防ぐ方策としては、正しい知識の習得や、啓蒙啓発が有効と考えています。

議員 小中学校の児童生徒へのLGBTに関する教育について伺います。

教育部長 LGBTについては、県の人権重要課題11項目に含まれており、人権教育として、差別や偏見のない社会を築こうとする態度を育成しています。

議員 LGBT教育の今後の方針について、教育長の所見を伺います。

教育部長 LGBTに関わる差別や偏見が起きないように人権教育を徹底するとともに、よき理解者、相談者となれるような学校づくりを目指していきたいと考えます。また、制服やトイレの利用など、学校生活を送りやすい環境整備も併せて進めていきたいと思います。

議員 LGBT理解増進法の施行や条例制定により、さまざまなリスクや懸念があると考えますが、本市の今後の方針について、市長の所見を伺います。

市長 市民の意見を十分に聞き、条例を制定していきたいと考えます。さまざまなところで齟齬が起きていることについては十分注意し、正しい知識や理解の上で、互いに尊重し合えるような関係を作り上げていくことが重要だと考えます。



少子化対策について



太田クラブ 八長 孝之

議員 少子化という課題と今後の子育て施策に対する所見を伺います。

福祉子ども部長 出会いから結婚出産までトータルでの支援が必要であり、既存の子育て世帯支援に加え、新たな事業展開を検討したいと考えています。

議員 本市において不妊治療費助成を受けている人数について伺います。

健康医療部長 令和2年度345人、3年度325人、4年度129人です。

議員 4年度の助成者数が減少している理由について伺います。

健康医療部長 昨年度より一部の先進医療が保険適用になったことが原因と考えます。本市では保険適用外の治療費を対象に引き続き費用助成を行っています。

議員 少子化による人口減少について、また、未来の太田市をどのように描いているのか、市長の所見を伺います。

市長 われわれは子育て対策を進めていますが、新しい事業を始めるには、財源の確保が重要だと思いま

た、市内に住む外国人の教養を高め、日本人と同じように社会活動ができるよう支援することが非常に重要だと思えます。来年度から日本語学習の場を充実させたいと考えており、外国人の子どもたちが希望の進路を選択できるような環境づくりを行い、日本人も外国人も互いに尊重し合えるような社会を目指したいと思えます。



議員 不妊治療の費用負担軽減策などの実施について、市長に伺います。

市長 自治体間で不妊治療の受けやすさに差が生じるのは好ましくないと考えます。国が責任を持って取り組むべきであり、不妊治療は少子化対策の大きなテーマであることを伝えたいと思えます。

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。



本市の学校給食について

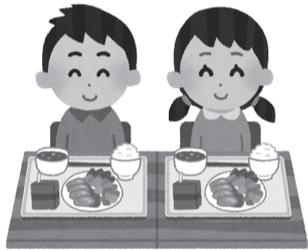


太田クラブ 大川 敬道

議員 学校給食費助成事業の対象および助成金額について伺います。
 教育部長 助成対象は、太田市に住民登録があり、元来、本市で給食を提供していない学校に通う児童生徒の保護者で、助成金額は、小学校4万5千円、中学校5万5千円です。
 議員 助成方法について伺います。
 教育部長 令和4年度までは太田市金券で助成していましたが、今年度よりデジタル金券OTACOで助成を行う予定です。
 議員 助成金額の基準を伺います。
 教育部長 市立小中学校の給食費である、小学校4万8,400円、中学校5

万8,300円を目安としています。
 議員 助成金額の基準となる給食費と助成金額を比較すると、3千円程度の差がありますが、公正公平の観点から所見を伺います。
 教育部長 子育て支援の観点から助成を行うものであり、適切な支援ができています。
 議員 助成金額の増額について、所見を伺います。
 教育部長 あくまで給食費を目安とした助成金であり、現行の金額での運用を考えています。
 議員 市立太田中学校は学校給食がなく、毎朝弁当を作るために、自宅の光熱水費もかかることになりませんが、助成金額について、公正公平の観点から市長の所見を伺います。
 市長 助成金であり、全額を補填するものではありませんので、適切に助成できていると考えます。

- その他の質問
- ・本市の人事管理について



市販薬の過剰摂取から青少年を守るための取り組みについて



公明党 前田 純也

議員 本市における、薬の過剰摂取によると見られる18歳未満の青少年の救急搬送者数について伺います。
 消防長 令和2年4人、3年7人、4年7人、5年は10月末現在で5人となっています。
 議員 その内、市販薬の過剰摂取が原因と思われる人数について伺います。
 消防長 確認が取れない例もありますが、半数程度が市販薬によるものです。
 議員 学校で実施している薬物乱用防止教室の内容について伺います。
 教育部長 小学校では、喫煙、飲酒の害や誘われたときの断り方などについて、中学校では、大麻、覚醒剤、合成麻薬などの薬物や、薬物が含まれるグミやクッキーなどの危険性を扱っています。市販薬の過剰摂取を扱う学校はまだ少ない状況です。
 議員 保護者や地域の方々にも市販薬物乱用の危険性を理解していただき、子どもたちを守る取り組みを進めべきと考えますが、教育長の所見を

伺います。
 教育長 薬物乱用教室でのオーバードーズの取り扱いの決定や保護者の参加、学校ホームページでの注意喚起を行うとともに、学校だよりを介して地域への周知を行っていきたくと考えます。
 議員 幅広い市民を対象とした研修会について、市長の所見を伺います。
 市長 特に若い人たちへの教育が重要だと思います。高校生に対して、この問題の深刻さと重要性を話す機会を作ることが大切だと考えますので、できるだけ早く行動を起こしたいと思います。



- その他の質問
- ・本市における認知症対策への取り組みについて



公益通報窓口について



太田クラブ 山水 めぐみ

議員 公益通報者保護制度の内容について伺います。
 企画部長 労働者が公益のために通報したことを理由に、不利益な取り扱いを受けないよう制度化したものです。
 議員 内部、外部公益通報の対象範囲と周知方法について伺います。
 企画部長 内部公益通報の対象者は、会計年度任用職員を含む本市職員です。外部公益通報の対象者は、指定管理業者や委託業者などとなります。内部の職員に対しては、グループウェアへの掲載および職員研修で周知を図っていますが、外部公益通報の対象者への周知などはしていないため、早急にホームページに掲載するなど周知徹底を図っていきたくと考えます。
 議員 公益通報の窓口となるコンプライアンス推進室の組織体制や人員確保について、所見を伺います。
 企画部長 組織体制や人員増については、相談実績を鑑み、早急に対応が

必要な状況ではないと考えます。また通報者保護の観点から、人員増を含む組織体制の在り方については、慎重に検討を進めるべきであると考えます。
 議員 相談しやすい環境を整備し、真面目に働いている人が損をしない社会づくりを目指してほしいと考えますが、公益通報について、市長の所見を伺います。
 市長 組織にとって、ハラスメントはマイナスしかなく、通報窓口は大事にしていかなければならないと強く思います。内部では相談しづらい場合もありますので、外部の窓口を積極的に活用できるように、周知を図りたいと考えます。



- その他の質問
- ・学校給食について



公共施設のオンライン予約化について



創政クラブ 松川 翼

議員 公共施設の予約システムを一元化することで、利便性の向上につながると考えますが、所見を伺います。
 企画部長 公共施設の予約は、抽選方式や先着順など複数の形態があり、一部施設ではすでに予約システムが導入されていることから、同一システム上での一元化は困難であると考えます。ホームページ上に既存の予約システムや、空き状況確認の総合的なリンク窓を設けることも有効な方法であると考えますので、早急に取り組んでいきたくと思います。
 議員 公共施設の予約をオンラインで一元化できれば、利便性と事務効率の向上が図られ、利用者や自治体の双方にメリットがあると考えますが、市長の所見を伺います。
 市長 各部局において、空き状況の確認や貸し出し方法など、どこまで一元化できるのか検討していきたくと思います。
 議員 市のホームページで空き状

況を確認する場合、各施設で掲載場所が異なり、探すのに大変苦労する状況です。すぐにシステムを一元化することは困難だと思いますが、まずはホームページ上に貸館の入り口を作り、空き状況のリンクを集約することが必要だと考えますが、市長の所見を伺います。
 市長 これは非常に大事なことだと思います。全ての空き状況を一括して管理でき、市民に周知できるようなシステムを入れた方がいいと考えますので、できるだけ早く実現できるようにしていきたくと思います。

- その他の質問
- ・今後の国際交流都市、姉妹都市、友好都市について



12月定例会

一般質問要旨



空き家対策について



公明党 高橋 えみ

議員 空き家の取得の経緯、空き家にしていく理由、利活用上の課題および管理面の課題について伺います。

都市政策部長 主な取得経緯は相続です。空き家にしていく理由は、利活用計画がないことが主な理由と考えられます。利活用上の課題は、建て替えが不可であることや、不便な環境のため中古住宅の流通に不向きなことなどが挙げられます。管理面の課題としては、経済的な事情により管理費の捻出ができないことや、当事者意識の低さがあると考えます。

議員 利活用しやすい市街化区域の空き家から、重点的に利活用の促進を図るべきと考えますが、取り組み状況について伺います。

都市政策部長 令和3年度から市街化区域の空き家の実態調査を行っており、所有者や相続人に対し、個別相談事業を実施しています。

議員 空き家については、宅地建物取引業者や司法書士などの専門家の

援助が不可欠であり、専門家による無料相談会やオンライン相談など、相談体制の充実が必要と考えますが、市長の所見を伺います。



市長 専門家と協力して、いつでも相談を受けられる体制が必要であると考えますので、早く解決できるような、また持ち主の意向を反映できるような環境をつくっていききたいと思います。

議員 空き家を未然に防ぐため、住宅全般に関する相談窓口の設置も必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 担当部局において、今後研究していききたいと思います。

■その他の質問
・防犯対策について



藪塚地域の土地利用について



太田クラブ 木村 浩明

議員 土地利用におけるゾーニングについて伺います。

都市政策部長 土地利用におけるゾーニングとは、都市計画のいわゆる線引きのほか用途地域、地区計画等のさまざまな手法を用いて、規制と誘導によりエリアごとに特性に応じた棲み分けを進めていくことです。昨年度実施した、藪塚地区における土地利用ワークショップでは、土地利用の混在化が進んでおり、地域の特性や魅力を活かしていないなどの課題があることから、ゾーニングが必要であるとの方針が導き出されました。

議員 今後の藪塚地域の都市計画について、所見を伺います。

都市政策部長 現時点では、どこが市街化区域になるかといった具体的な計画を示すことはできませんが、県の都市計画マスタープランにおいても、線引きや代替手法による土地利用規制が求められている状況です。今年度はワークショップの結果を踏まえ、土地

利用計画の検討を進めており、引き続き、地域住民との対話を重ねながら、具体的なゾーニング手法を検討していきたいと考えます。

議員 地域の中にもさまざまな意見があり、話し合いを重ねていく必要があると考えますが、市の協力体制について、市長の所見を伺います。

市長 議員や区長さん、あるいは土地を所有している人など、多くの人を巻き込み、これからの藪塚地域をどうしていくか、真剣に考えていく必要があると考えます。間もなく合併から20年を迎えますが、これを契機に活動を進めていただければと思いますので、全面的に協力していききたいと思います。



市営住宅の現状と空き家対策について



新時代 若林 卓実

議員 新婚夫婦向け市営住宅入居促進事業の概要について伺います。

都市政策部長 入居率の低い市営住宅を対象に、空き住戸の活用と地域コミュニティの活性化を目的とした若年層向けの入居促進事業です。主な入居要件は、婚姻から1年以内の世帯であること、双方が35歳未満であること、既に市内民間住宅に同居していないことなどとなります。



議員 本事業の実績を伺います。

都市政策部長 4件の内覧の申し込みがありましたが入居には至っておらず、周知範囲を広げ募集を継続しています。

議員 本事業の成功のために、婚姻期間や年齢など、要件の緩和を行う

べきと考えますが、所見を伺います。

都市政策部長 今後の問い合わせ状況を鑑み、国、県と調整した上で研究していききたいと思います。

議員 空き家対策に関する今後の取り組みについて伺います。

都市政策部長 空き家の実態調査を進め、所有者に対する当事者意識の啓発を行うとともに、管理不十分な空き家の発生抑制と、利活用の促進を図っていききたいと思います。

議員 横須賀市では、官学連携で空き家を改修し、シェアハウスとして活用する取り組みを行っています。若者の交流拠点として空き家を活用することで、地域活性化や若返り効果が期待できると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 空き家を若者たちで埋めることができれば、コミュニティそのものが変わっていくと思います。非常に面白い事業ですので、十分検討していききたいと思います。



おおた・北茨城交流物産館の事後処理の適正について

一閉館した当該建物の購入をめぐる折衝・合意について一



太田クラブ 神谷 大輔

議員 閉館した当該物件の購入にあたり、折衝における人員体制、合意形成に至るまでの経過、折衝記録の有無について伺います。

企画部長 折衝にあたっては、関係部署に問い合わせるなどの対応をし、特別な人員体制はとっていません。経過としては、市として原価法により当該不動産の価値および価格の妥当性を検証し、折衝の上、双方合意に至っています。なお、折衝記録は特に残っていませんが、庁内のコンセンサスを取得決定したものです。



議員 当該物件の購入について、本市側からの要請によるものか、あるいは事業者からの要請があったのか、

購入の経緯について市長に伺います。

市長 当初、事業者の方から提示がありましたが、価格が高かったため、私の方で判断し、原価法に基づき2億円ということで価格を設定しました。その後、さらに交渉を進めた結果、500万円の値引きとなりました。

議員 時間をかけて交渉を行えば、市民が納得する価格での双方の合意が導き出せると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 本事業は寄付金で賄っており、市民税や固定資産税は使っていません。また、相手の企業は、本市に7千万円の奨学金を出してくれており、そういった点も考慮する必要があると考えます。市場価格も高騰しており、高いということはないと思います。

■その他の質問

・交流物産館の開館から閉館・契約解除に至る経緯の検証について

・公共施設再編計画(短期計画)と当該建物の事後処理について

12月定例会 一般質問要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。



本市の女性に対する支援について —女性の生理用品配布について—



つるね会 清水 梨花

議員 本市で実施している生理用品配布事業の概要を伺います。

教育部長 新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえ、就学援助世帯に対し、令和3年度から開始したものです。対象は、3年度上半期は中学生の女子、3年度下半期からは、小学校5、6年生および中学校卒業時に就学援助を受給していた市立太田高校の女子を追加しました。

議員 本事業の課題を伺います。

教育部長 対象者の中で取りに来ていない人がいるので、より多くの人に配布することが課題です。

議員 学校における生理用品配布について、対応方法と実績を伺います。

教育部長 主に校長、教頭、養護教諭のうち女性職員で対応しており、受け取りに来た164人のうち、学校での配付は63人でした。

議員 生理用品配布事業の今後の方針について伺います。

教育長 現状の配布を継続すること

で、就学援助世帯への支援をしていきたいと考えます。また、より多くの人に取りに来ていただけるよう、配布場所の研究をしていきたいと思います。

議員 児童生徒だけでなく、全ての女性への生理用品の配布を提案しますが、市長の所見を伺います。

市長 女性全員に配ることはできませんが、貧困など大変な状況にある人に対して、簡単に手が届くような環境をつくることに専念していきたいと考えます。

■その他の質問

- ・女性の働く環境と雇用について
- ・市民の健康づくりについて



上堀口排水機場の改修工事について



創政クラブ 高木 きよし

議員 上堀口排水機場の改修工事の進捗状況と今後の計画について伺います。

農政部長 令和2年度より基本設計に着手し、既存3基のポンプの更新に加え、排水ポンプの新設が可能か、国土交通省と協議を重ねてきましたが、増設は災害発生時の河川への排水量が増加することから認められず、代替案の検討を行っています。今後の計画としては、7年度に着手し、8年度の完成を目指しています。

議員 ポンプ増設の代替案について伺います。

農政部長 県から、新たに都市部からの雨水を貯留する調整池の設置を提案され、検討案としました。

議員 検討案の問題点を伺います。

農政部長 排水区域内に2.5畝の調整池を新設することが補助金の要件となりますが、区域内では大規模な耕作が行われており、困難な状況です。また市の負担額が5.6億円と試算され、

補助事業の実施は厳しい状況です。

議員 速やかな更新工事が求められますが、今後の方針について伺います。

農政部長 地域の安全のため、また湛水被害軽減のため、ポンプの改修だけでも市単独事業として実施できないか、研究していきたいと考えます。

議員 上堀口排水機場の改修工事について、市長の所見を伺います。

市長 工事費が高額となるため、さまざまな方法を検討しています。新年度には形ができるよう、できるだけ早く結論を出す必要があると考えています。



■その他の質問

- ・妊娠期から子育てまでの切れ目のない支援について



行政区ごとに任命される委員等の役職のあり方の検証状況について



太田クラブ 白石 さと子

議員 役員などのなり手不足解消に向けた取り組み状況について伺います。

市民生活部長 庁内の会議で、区長会がなり手不足により委員などの選出に苦慮している状況を伝えるとともに、委員選出要件、選出方法の検証について、再認識してもらうための周知を行いました。なお、現時点では、改善に向けた具体的な取り組みは把握していません。



議員 委員の選出や業務に対して負担を強いるのではなく、選出方法を精査し、負担軽減につなげてほしいと考えますが、今後の取り組みについて、所見を伺います。

市民生活部長 多くの地区において、

少子高齢化、高齢者雇用、価値観の多様化などにより、地域コミュニティへの意識が希薄化し、各種委員の選出が困難となっている実情について、全庁的に周知を図っていきたく考えます。また、各部局において、選出の手順や委員数などの要件を十分検証し、具体的な見直しを研究していく必要があると思います。

議員 自治会への依頼業務の全般的な見直しが必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 地域で本当に必要な業務は何か、どのくらいの人が必要なのか、再検討する必要があると考えます。県や国からの要請により選出している委員もありますが、不要なものは大胆に除いていく必要があると考えますので、検証し、答えを出していきたいと思います。

■その他の質問

- ・ごみ問題について
- ・公共施設の貸館利用と用途拡大について



奨学金返還支援について



公明党 星野 一広

議員 本市の奨学金返還支援制度の概要と実績について伺います。

教育部長 地域の産業の担い手として本市へのUターンを推進するために、令和4年度から返還免除制度を設けました。申請した年の1年分の返還金を免除する仕組みで、5年度の免除者数は28人、金額は554万4千円です。

議員 返還支援により、定住促進や若者の市内企業への定着を図ることができると考えますが、所見を伺います。

企画部長 若年層の人口流出を防ぎ、優秀な人材を確保する観点から、日本学生支援機構の奨学金の返還支援を行う自治体もあり、次期総合戦略の策定を進める中で、検討していきたいと考えます。

議員 奨学金返還支援制度について、市長の所見を伺います。

市長 日本学生支援機構の奨学金は大学生の半数近くが利用しており、財源等を考慮すると、自治体の事業として実施することは困難であると考え

ます。

議員 全額補助ではなく、利子補給を実施している自治体もあります。奨学金返済に大変苦勞している事例は多く、支援策を検討いただきたいと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 奨学金制度は、国を含め何らかの対応をしていかないと、若者たちが働く意欲を失ったり、今後の生活に不安を抱えたりする時代が来るのではないかと考えていますので、考え方を共有し、もう一度仕切り直して検討していきたいと考えます。



■その他の質問

- ・住宅確保要配慮者に対する支援について

12月定例会 一般質問要旨



芸術学校によるおおた混声合唱団、おおたウィンドオーケストラ、おおた管弦楽団「リジョイス」の事業・活動の継続について



日本共産党 水野 正己

議員 おおた混声合唱団、おおたウィンドオーケストラ、おおた管弦楽団「リジョイス」の3団体を、芸術学校から切り離そうとしている理由を伺います。

文化スポーツ部長 芸術学校での不祥事を受け、事業全体の見直しが必要と判断しました。また、他の市民団体と比較し、あらゆる面で優遇されており、公正公平の観点からも自立していただく必要があると判断しました。

議員 3団体には罪がなく、これまで通り活動を継続すべきと考えますが、所見を伺います。

文化スポーツ部長 組織として総合的に判断し、芸術学校としての事業は行いませんが、自立のために必要な支援は行っていきたいと考えます。

議員 市が募集を行い、市の事業を担ってきており、他の市民団体とは異なることから、優遇には当たらないと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 今回の不祥事を受け、原点に戻ろうと判断したものです。今後は

近隣の合唱団も含め、年に1回大きなコンサートができれば面白いと考えており、積極的に協力していきたいと考えています。



議員 練習場所の確保も含めた今後の支援について、市長に伺います。

市長 練習場所については、最大限努力し応援していきたいと考えますが、会計や団員募集などは自分たちで管理できる環境をつくってもらいたいと考えます。

■その他の質問

・お茶の間カフェサポーターの時給が最低賃金を下回っている問題の是正について

・要介護認定に係る期間の短縮について



渋滞解消に向けた道路整備の取り組みについて



創政クラブ 大川 陽一

議員 栄町周辺の本町通りの渋滞緩和のために、右折車線を整備すべきと考えますが、所見を伺います。

都市政策部長 栄町周辺は県道であり、土地区画整理事業区域内のため、現状整備が進んでいない状況です。渋滞対策については、県と市でいかに協力体制を築き、どのような整備手法がとれるのか、今後も研究していきたいと考えます。

議員 県道以外の市内の渋滞箇所について伺います。

都市政策部長 通勤時間帯を中心に、小舞木寄木戸線やラフィエット通りなどに加え、新たに(株)SUBARU矢島工場の周辺道路の渋滞が悪化していると認識しています。

議員 新浜公園入口交差点から南下し、国道354号線、さらに旧354号線までの道路整備について伺います。

都市政策部長 非常に渋滞している区間であり、渋滞解消の方法について研究していきたいと考えます。

議員 渋滞解消のために、南北道路の強化が必要と考えますが、道路整備について、市長の所見を伺います。

市長 まずは右折車線を確立する必要がありますので、県と協議し整備を進めていきたいと思います。また、日典ラサ太田の西側の道路を拡幅できれば、非常に便利になると考えます。幹線道路の整備は、一念発起しないと進みませんので、さまざまな課題はありますが、次期計画に載せて取り組んでいきたいと考えます。



■その他の質問

・本市の学校規模適正化について
・本市のコミュニティ・スクールの取り組みについて

委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■財産の取得について

説明 文教施設として整備するため、飯塚町69番地3および69番地4の建物4棟、延床面積1,103.91平方メートルを2億1,450万円で取得するものです。

問 先の9月定例会にて、当該施設の購入の執行に際し、議会から提出され可決となった付帯決議の意見反映について伺います。

答 購入額の算定については国が示した基準をもとに原価法により積算し、相手方と協議した結果、当初の金額から減額に至り取得するものです。公共施設全体の最適化を目指して再編を図りながら文教施設として利用する計画ですが、市民の理解を得られるよう引き続き説明していきます。

■その他の質問

・飲食の提供および食品販売を行うて

いた本施設の改修について

・ビール工房の使用に伴う周囲への騒音および臭気に対する危惧について
審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する条例及び太田市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

説明 人事院勧告に準じ、給料などの改定を行うとともに、在宅勤務等手当を新設するため、所要の改正をするものです。

問 令和2年度以降の人事院の勧告率の推移について伺います。

答 給与については、令和2年度および3年度は、引き上げは無く、4年度に0.23%増の勧告が行われました。また、期末勤勉手当については、2年度が、マイナス0.05月、3年度がマイナス0.15月、4年度はプラス0.1月でした。

■その他の質問

・本改正における全体的な改定幅の概要について

・今後における公務組織の人材の確保について

審査結果 原案可決

■市長等の給与に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

説明 人事院の給与勧告に準じ、会計年度任用職員の給与改定を行うため、所要の改正をするものです。また、地方自治法の改正に伴い、令和6年度から会計年度任用職員に対して勤勉手当を支給するため、所要の改正をするものです。

問 会計年度任用職員の待遇改善の効果について伺います。

答 給与面において改善されると考えます。
審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市犯罪被害者等支援条例の制定について

説明 犯罪被害者などが受けた被害の早期回復又は軽減および犯罪被害者などの権利利益の保護を図ることなどを目的として、新たに条例を制定するものです。

問 全国および県内における条例の制定状況について伺います。

答 令和5年4月1日現在、都道府県では岩手県を除く46都道府県が制定しています。群馬県内では9市町村が制定していますが、6年4月までにほぼすべての市町村で制定される見込みです。

■その他の質問

・見舞金の支給対象について
・見舞金の金額や国および県の支援とのすみ分けについて

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市地域活動支援センター条例の廃止について

説明 太田市太田地域活動支援センターおよび太田市藪塚しゅんらん地域活

動支援センターの法定サービス移行および
び民営化に伴い、本条例を廃止しようとする
ものです。

問 民営化後、安定した事業所運営の
ための支援体制について伺います。

答 技術的な助言を行うほか、財政的
支援として民営化前の今年度内に準備
金を支払う予定です。

■その他の質問

・民営化後、施設の大規模改修が想定
されることへの市の対応について

審査結果 原案可決

■太田市行政手続における個人番号
の利用に関する条例の一部改正につ
いて

説明 太田市におけるマイナンバーの独
自利用および情報連携を行う事務の追
加並びに、行政手続における特定の個
人を識別するための番号の利用等に関
する法律の一部改正により、所要の条文
の整備を行うものです。

問 既存システムとマイナンバーの独自
利用との相違点について伺います。

答 現状の場合、他市から本市への転
入者については所得情報がなく、所得課
税証明書など各種添付書類が必要とな
りますが、マイナンバーの独自利用により、
それらの添付書類が不要となります。そ
の結果、市民の利便性向上が図られ、事
務の効率化にもつながると考えます。

■その他の質問

・本人がマイナンバーを示さない場合
について

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市
北の杜学園放課後児童クラブ・太田市
北の杜学園第2放課後児童クラブ)

説明 太田市北の杜学園放課後児童ク
ラブおよび太田市北の杜学園第2放課
後児童クラブをNPO法人北の杜に令和
6年4月1日から5年間、指定管理者とし

て管理を行わせようとするものです。

問 直営であったものを指定管理とする
理由について伺います。

答 ウッドショックによって施設の建設に
遅れが生じ、直営によって運営をしてい
ましたが、現在は建設も終わり、スムーズな
運営が行えていることから当初予定して
いた指定管理に戻すものです。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市
木崎放課後児童クラブ)

説明 太田市木崎放課後児童クラブを
社会福祉法人木崎育援会に令和6年4
月1日から5年間、指定管理者として管
理を行わせようとするものです。

問 当該放課後児童クラブを直営で
行っていた経緯について伺います。

答 新田第一保育園が直営で行ってい
ましたが、利用者の減少に伴い閉所し、
その後、木崎育援会が指定管理者として
引き継いでいるとのことでした。

審査結果 原案可決

■財産の無償譲渡について

説明 太田市太田地域活動支援セン
ターの法定サービス移行および民営化
に伴い、社会福祉法人愛心会に無償で
建物を譲渡するものです。

問 公募時の状況や相手方の事業実
績について伺います。

答 公募した結果、応募者は1者のみで
した。当法人はデイサービスや特別養護
老人ホームを運営しており、高齢者介護
事業における実績を有していると考えま
す。

審査結果 原案可決

■財産の無償譲渡について

説明 太田市藪塚しゅんらん地域活動
支援センターの法定サービス移行および
民営化に伴い、NPO法人しゅんらんに無
償で建物を譲渡するものです。

問 公募時の状況や指定管理期間につ
いて伺います。

答 公募した結果、応募者は1者のみで
した。当法人での指定管理は平成30年
4月より行っています。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について

説明 太田市養護老人ホームを社会福
祉法人同仁会に、令和6年4月1日から1
年間指定管理者として管理を行わせよ
うとするものです。

問 施設の民営化に向けた今後のスケ
ジュールについて伺います。

答 令和6年の3月から4月ごろに公募
を行い、選定委員会により民営化する事
業者を選定する予定です。応募がない場
合には、現在の指定管理を延長します。

■その他の質問

・民営化後の職員の入れ替わり、サー
ビスの低下への懸念について

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険税条例の一部
改正について

説明 地方税法等の一部改正により、
太田市国民健康保険税条例における所
要の条文の整備並びに納税通知書の様
式の定めについて改正を行うものです。

問 減額の財政負担および対象者数に
ついて伺います。

答 財政負担として国が2分の1、県が4
分の1、市が4分の1を負担します。対
象者数は150件程度を見込んでいます。

■その他の質問

・減額調定額について

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市地区計画の区域内における
建築物の制限に関する条例の一部改

正について

説明 地区計画の新規策定および変更
を行うため、所要の改正を行うものです。

問 富若西地区における壁面後退に伴
う緑地の設置等、地域住民の住環境へ
の配慮について伺います。

答 建築物の外壁面から道路境界線ま
での後退距離の活用方法については市
街化区域への編入決定後の開発協議を
進める中で事業者が計画するものであ
ることから、当該計画の策定において地
域住民などへの説明と協議を行うよう促
していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市道路占用料徴収条例の一部
改正について

審査結果 原案可決

■太田市市道の構造の技術的基準を
定める条例の一部改正について

説明 道路構造令が改正されたことに
伴い、所要の改正を行うものです。

問 自動運行補助施設の具体例につ
いて伺います。

答 誘導線により自動運行装置を備え
た自動車の自動運転を補助するシステ
ムが含まれます。

■その他の質問

・歩行者利便増進道路に指定された
道路の活用方法および本市における
指定対象道路の有無について

審査結果 原案可決

■太田市営住宅条例の一部改正につ
いて

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について
審査結果 原案可決



12月定例会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第116号	令和5年度太田市一般会計補正予算(第5号)について	省略	可決	賛成多数
議案第117号	太田市犯罪被害者等支援条例の制定について	市民文教	可決	賛成全員
議案第118号	太田市地域活動支援センター条例の廃止について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第119号	太田市行政手続における個人番号の利用に関する条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第120号	太田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第121号	太田市道路占用料徴収条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第122号	太田市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第123号	太田市営住宅条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第124号	指定管理者の指定について(太田市養護老人ホーム)	健康福祉	可決	賛成多数
議案第125号	指定管理者の指定について(太田市北の杜学園放課後児童クラブ・太田市北の杜学園第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第126号	指定管理者の指定について(太田市木崎放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第127号	財産の取得について	総務企画	可決	賛成多数
議案第128号	財産の無償譲渡について(太田市太田地域活動支援センター)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第129号	財産の無償譲渡について(太田市藪塚しゅんらん地域活動支援センター)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第130号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第131号	令和5年度太田市一般会計補正予算(第6号)について	省略	可決	賛成多数
議案第132号	令和5年度太田市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第133号	令和5年度太田市下水道事業等会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員

議案第134号	太田市一般職の職員の給与に関する条例及び太田市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第135号	市長等の給与に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第136号	太田市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第137号	太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第138号	太田市国民健康保険税条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員

《議会提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議会議案8号	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書	省略	可決	賛成全員

《請願》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
請願第6号	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求めることについて	健康福祉	採択	賛成全員
請願第7号	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求めることについて	健康福祉	継続	—
請願第8号	「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律(LGBT理解増進法)」の慎重な運用を求めることについて	市民文教	不採択	賛成少数

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《陳情》

番号	件名
陳情第4号	第64回群馬県商工会議所議員大会の決議に関することについて
陳情第5号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求めることについて